

質問 順番	議席 番号	議員氏名	質問事項及びその要旨	答弁者
1	2	菊 地 忍	<p>水道事業について</p> <p>1. 水道事業の将来の見通しについて市の考えを伺う。</p> <p>(1) 平成 29 年度の配水管総延長は 285,908m と報告があるが、このうち耐用年数を超えている管は何%あるのか伺う。</p> <p>(2) 耐用年数を超え老朽化した配水管の更新計画を伺う。</p> <p>(3) (2)の更新計画では総工事費をどの程度と想定しているのか伺う。</p> <p>(4) 人口減少社会を迎え、家庭用水道料金の収入減が予想されるが、今後の水需要の見通しを伺う。</p> <p>(5) 水道料金の収納率及び無効水量等について伺う。</p> <p>① 29 年度の収納率及び不納欠損額について伺う。</p> <p>② 有効水量のうち、無収となった水量を伺う。</p> <p>③ 漏水等による無効水量を伺う。</p> <p>(6) 施設等の運営権を民間に売却し、民間による施設の効率的な運営を期待する「コンセッション方式」について、市の考えを伺う。</p> <p>(7) 岩沼市水道工事業協同組合と水道事業所との関わりはどうなっているか伺う。</p>	市 長
			<p>奨学金返還支援制度について</p> <p>1. このほど、仙台市が地域産業を担う人材の確保と若者の地元定着促進を目的として、企業とタイアップし、新たに奨学金返還支援制度を導入するとの発表があった。我が市においても、若者の首都圏流出を抑え、地元企業への就職を促すため、奨学金返還支援制度の導入を検討してはどうか伺う。</p>	市 長
2	1 4	長 田 忠 広	<p>地域福祉について</p> <p>1. 平成 27 年 3 月に岩沼市地域福祉計画を策定したが、それ以降の地域福祉の取組を伺う。</p> <p>2. 社会福祉協議会が策定した地域福祉活動計画との整合をどのように図ってきたか具体的に伺う。</p> <p>3. 地域福祉計画を今後どのように地域に広めていくのか伺う。</p> <p>4. 平成 30 年第 2 回定例会の施政方針にあった「高齢者を地域で支える仕組みづくり」の進捗状況を伺う。</p>	市 長

(続)	1 4	長 田 忠 広	5. 地域福祉の核となる民生委員の負担軽減と新たな地域福祉の担い手の掘り起こしを目的に、民生委員の活動を補佐する「民生委員協力員」制度を創設してはどうか伺う。	市 長
			<u>疾病予防等について</u> 1. 子ども医療費助成制度の対象年齢を18歳まで拡大してはどうか伺う。 2. 心身障害者医療費助成、母子父子家庭医療費助成について、医療費の支払い方法を現物給付に変更してはどうか伺う。	市 長
			<u>岩沼市震災復興計画のフォローアップ計画について</u> 1. 震災伝承事業について 平成30年第4回定例会で「3月11日の前後1週間、伝承の場を設けてはどうか」との提案をしたが、その後どのように検討しているか伺う。 2. 移転元地利活用事業について 同定例会における答弁で、パークゴルフ場の整備について、基礎調査と実証実験地を活用した利用人数の把握や利用者アンケートを実施しているとあったが、これらの調査結果をもとに、どのように検討しているか伺う。	市 長
3	4	植 田 美 枝 子	<u>高齢者福祉について</u> 1. 高齢者の地域福祉について 高齢者の地域生活での様々な課題について、個人だけではなく地域の問題として捉えるための意識の向上をどのように図っているか伺う。 2. 介護予防サービスについて (1) 現在のサービスは、どのようなものがあるのか伺う。 (2) その中で、本市独自のサービスはあるのか伺う。 (3) ボランティアによる活動は、どのようなものか伺う。 (4) ボランティアによる活動にもっと助成して、活発な活動と意欲を促してはどうか伺う。 (5) 新たに始める事業をどのように市民へ周知しているのか伺う。 3. 在宅医療について (1) 現在の本市の在宅医療をどう捉えているか伺う。 (2) 今後の在宅医療をどのように捉えているか伺う。	市 長

(続)	4	植田 美枝子	<p>(3) 医療側と介護側のお互いの理解や連携が必要と考えるがどうか伺う。</p> <p>(4) 在宅医療でできることの情報や意義について、市民への啓発をどのようにしていくのか伺う。</p> <p>(5) 在宅医療のために行政はどのような準備をすべきと考えているか伺う。</p> <p>4. ボランティアポイント制度について</p> <p>(1) ボランティアポイント制度をどのように捉えているか伺う。</p> <p>(2) ボランティアポイント制度を導入してはどうか伺う。</p> <p>5. 自宅介護の家族のケアについて</p> <p>(1) 定期的な訪問を行った結果、どのような問題を抱えていると認識しているか伺う。</p> <p>(2) ピアサポートの場を増やすべきと考えるがどうか伺う。</p>	市長
			<p>創業支援対策について</p> <p>1. 本市独自の創業支援策はあるのか伺う。</p> <p>2. 女性の社会進出に伴って創業意欲を持っている女性が多くなっている。女性向けの創業支援策はあるのか伺う。</p> <p>3. 創業者向けに事務所や店舗の便宜を図る考えはあるのか伺う。</p>	市長
4	10	渡辺 ふさ子	<p>不登校対策について</p> <p>1. 市内児童生徒の現状を伺う。</p> <p>2. 不登校のきっかけと継続の要因は主にどのようなものか。</p> <p>3. 復学に向けてのこれまでの対応を伺う。</p> <p>4. 「みやぎ子どもの心のケアハウス」を市内に設置してはどうか。</p> <p>5. 35人学級を拡充していくべきではないか。</p>	教育長
			<p>(仮称) 西部地区防災コミュニティセンターについて</p> <p>1. 検討委員会の構成人数と公募について伺う。</p> <p>2. 今後のスケジュールを伺う。</p> <p>3. 建築設計は土砂災害・水害への対応、飲料水の確保、自家発電、安否確認システム、自動開錠ボックスなど、被害想定にしっかりと対応できるよう、防災面を強化するものを重要視すべきと考えるが、いかがか。</p>	市長

(続)	10	渡辺 ふさ子	<p>公共施設について</p> <p>1. 公共施設の使用料等の見直しについて</p> <p>(1) 見直しの検討に当たり、算定根拠の明確化と市政報告に示されているが、算定根拠とするものは何か伺う。</p> <p>(2) 今後の行政サービスの向上と受益者負担の考え方等について、利用団体との意見交換会や市民アンケート等において、施設を利用する市民はもとより施設を利用しない市民からも意見を聞くべきではないか。</p> <p>(3) 公共施設は比較的安価な使用料のため、市民誰でも気軽に利用することができ、生涯学習や福祉、健康づくり等に有効活用されており、医療費の削減にもつながっている。維持費の面だけではなく、総合的に判断し、利用の抑制にならないよう配慮し、検討すべきと考えるがいかがか。</p> <p>(4) 来年10月の消費税率の改定に合わせ、見直しをしたいとしているが、消費税率の改定が延期になった場合はどうするのか。</p> <p>2. 節水のため、庁舎や公共施設の女子トイレに音姫(トイレ用擬音装置)を設置してはどうか。</p> <p>3. 空き店舗を活用して、中央通りに公共トイレと高齢者や親子連れなど誰でもが気軽に立ち寄れる憩いの場を設置してはどうか。</p>	市長
5	9	須藤 功	<p>千年希望の丘等について</p> <p>1. 園路と丘について</p> <p>(1) 市政報告に今年度中の園路完成予定とあるが、宮城県管理の南貞山運河の堤防が含まれている。独自のルートを作れなかった経緯について伺う。</p> <p>(2) 南貞山運河の堤防は、コンクリート舗装されておりガードレールは設置されていない。河川側に落ちると命に関わる危険があると思うが、対策はしないのか。</p> <p>(3) 15基の丘で構成する公園なのに、市のホームページには11号の丘が存在しておらず、14基が記されてある。これはどういうことか。</p> <p>(4) 千年希望の丘は、宮城県の岩沼海浜緑地(南ブロック)内にある丘を含めたものなのか。</p> <p>(5) 現地に掲げてある散策マップには、園路が全線つながっているように記されている。園路は千年希望の丘公園として全てつながるのか。</p>	市長

<p>(続)</p>	<p>9</p>	<p>須藤 功</p>	<p>(6) 案内表示等を設置することは考えているのか。</p> <p>2. 千年希望の丘協会について</p> <p>(1) 一般社団法人となっているが、どのような法人か。</p> <p>(2) 代表や社員は何人構成で、組織の所在地はどこか。</p> <p>(3) 岩沼市から平成 29 年度と 30 年度に草刈りの委託を受けている。両入札状況と結果について伺う。</p> <p>3. 維持管理について</p> <p>(1) 昨年度の管理事業費は、工事請負費や植樹祭を除くと約 2 千万円。それに交流センターの維持費で約 1 千万円、併せて 3 千万円程かかっている。今後の運用をどう考えていくのか。</p>	<p>市長</p>
			<p>相野釜地区農業集落排水施設について</p> <p>1. 相野釜地区の農業集落排水施設の借金の返済状況について</p> <p>(1) 相野釜地区の施設は被災し、処理施設などは取り壊しているが、借金の返済だけは被災後も続いている。返済期間はいつまでか。</p> <p>(2) 残額はどのくらいあるのか。</p> <p>(3) 支払いは一般財源から拠出しているのか。</p> <p>2. 仙台空港周辺地域環境整備基金との関連について</p> <p>(1) この事業は、仙台空港周辺地域環境整備基金を活用しているのであれば、どのくらいの基金を活用したのか。</p> <p>(2) 主な活用内容は、どのようなことだったか。</p> <p>(3) 仙台空港周辺地域環境整備基金の残額は幾らあるのか。</p> <p>(4) この基金は宮城県との覚書で、矢野目・相野釜地区の一部地域にしか活用できないとある。しかし、事業後の借金返済は市民全体からの財源から拠出しているのであれば不公平ではないか。残額を仙台空港周辺地域環境整備基金から支払うよう見直してはどうか。</p>	<p>市長</p>
<p>6</p>	<p>1</p>	<p>佐藤 剛太</p>	<p>空き家対策について</p> <p>1. 空き家の現状とこれまでの取組を伺う。</p> <p>2. 現在、市内の高齢者世帯（75 歳以上）で 1 人及び 2 人世帯の世帯数を伺う。</p> <p>3. 民間(宅建業者など)との連携について伺う。</p> <p>4. 空き家バンクについての考えを伺う。</p> <p>5. 空き家対策計画の策定について見解を伺う。</p>	<p>市長</p>

(続)	1	佐藤 剛太	<p>6. 効果的な支援制度を活用して、空き家の解消を定住者の拡大につなげるべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>(1) マイホーム借上げ制度の導入について見解を伺う。</p> <p>(2) 三世帯同居等住宅支援の導入について見解を伺う。</p> <p>7. 平成28年第2回定例会の岩沼政策フォーラムの代表質問で同僚議員が農家住宅（市街化調整区域）の空き家についての質問を行ったが、その後どのような取組を行ったのか伺う。</p> <p>8. 空き家を活用した地域活性化を行えないのか伺う。</p>	市長
			<p>シティプロモーションについて</p> <p>1. これまでのシティプロモーションについて</p> <p>(1) 市の基本的な考えと、これまで行ってきた取組を伺う。</p> <p>(2) どのような効果があったか伺う。</p> <p>2. 子育て世代へのプロモーション活動について</p> <p>(1) 子育て世代に重点を置いてプロモーション活動を行うことで、定住者の拡大につながると考えるが見解を伺う。</p> <p>(2) 子育て支援の充実や教育環境の整備に力を入れているが、この施策を市内外に向けてどのように発信しているのか伺う。</p> <p>(3) 広くわかりやすく発信するために子育て支援サイトやアプリを活用すべきと考えるがどうか伺う。</p>	市長
7	7	布田 恵美	<p>市民活動支援について</p> <p>1. 市民活動と地域のコミュニティについて</p> <p>(1) 少子高齢化が着実に進む現在の地域の支え合いの仕組みづくり、コミュニティ構築には様々な市民活動が関わっており、その活動に対する行政からの適切な支援やサポートも必要なことと考える。</p> <p>① 市長のコミュニティ活動に対する見解を伺う。</p> <p>② 市民活動に対する市民からの相談はどのようなものがあり、どのように対応しているのか。</p> <p>(2) 10月2日、新たに誕生した市民交流プラザについては、始動してまだ日も浅く、チャレンジショップも4ブースが揃い、これからの知名度アップ</p>	市長

(続)	7	布田恵美	<p>と共に利用者増に期待するところである。</p> <p>① 施設の情報発信はどのように進めているのか。</p> <p>② 予約や利用状況をSNSで発信してはどうか。</p> <p>③ 市民活動の支援体制はどのようになっているのか。</p> <p>④ 市民活動をサポートする施設として、市民活動支援につながるような継続的な講座の開講は考えているのか。</p> <p>⑤ 市民活動を継続していく上での課題に活動資金の調達があると聞く。市民活動支援の一つとして、例えば地域の企業にも呼び掛けて新たな基金を創設し、市民活動に弾みがつくような仕組みを考えてはいかがか。</p>	市長
			<p>こども食堂活動支援について</p> <p>1. こども食堂活動について</p> <p>(1) 岩沼市内においても、最初に立ち上げたこども食堂の活動が始まって、間もなく1年を迎えると聞く。現在活動している4団体それぞれに個性ある市民活動を続けている。そこで、こども食堂活動への見解を伺う。</p> <p>(2) こども食堂という括りではなく、地域食堂・共生型の活動を重ねている団体もあり、幼児から高齢者までが立ち寄って、交流を持ちながら食事をする姿を見ていると食育、交流の場としての意義もあると感じる。運営については、市民有志が食材費の一部を利用者に負担いただく形で実施しており、篤志家、理解ある食品事業主などからの浄財で運営している。今後も継続的な活動を行い、欠食、孤食、個食を少しでも減らし、世代間の支え合いを通じて地域の中で安心した居場所の一つになれる活動を目指していることを考えると地域の交流の場として欠かせぬ拠点と考える。</p> <p>① 活動を継続していくために何らかの支援策を考えるべきではないか。</p> <p>② 新たに活動を始めたい方の声も聞く。市民活動の一つとして市民交流プラザでサポートすることも取り組んではいかがか。</p>	市長

8	8	酒井信幸	<p>岩沼市斎場のペット火葬等について</p> <p>1. ペットの火葬について</p> <p>(1) 5月29日から斎場が供用開始されているが、これまでに受け入れたペットの火葬件数を伺う。</p> <p>(2) 死亡したペットの火葬予約の現状について伺う。</p> <p>(3) 死亡したペットの預かり火葬について伺う。</p> <p>(4) 骨壺等の販売について伺う。</p> <p>2. 岩沼市斎場の案内板について</p> <p>(1) 案内板の設置について伺う。</p>	市長
			<p>運転免許証の自主返納者に対する支援について</p> <p>1. 昨年9月定例会でこの件について質問を行った。その後の運転免許証自主返納者の件数について伺う。</p> <p>2. 岩沼市が行っている支援制度について、自主返納者から意見はなかったか伺う。</p> <p>3. 今後、運転免許証を自主返納された方々に対する支援策の見直しを考えているのか伺う。</p>	市長
9	17	櫻井隆	<p>学校プールの今後のあり方について</p> <p>1. 各学校のプールの耐用年数について伺う。</p> <p>2. 各学校のプールの老朽化の現状について伺う。</p> <p>3. 今後の改修、更新の考え方を伺う。</p> <p>4. 平成27、28、29年度における維持管理費（改修費用を含む）を伺う。</p> <p>5. プールを造りかえた場合のコストをどれくらいと想定しているか伺う。</p> <p>6. 学校におけるプールの使用期間は、1年間でどれくらいなのか伺う。</p> <p>7. 維持管理、プールのあり方、授業の運営のあり方の工夫が必要と考えるがいかがか。</p> <p>8. 体育における水泳については、学習指導要領では必修とされているが、義務教育施設として各学校にプールは必要なのか伺う。</p> <p>9. 他市では、1校に屋内型プールを整備し、複数校で利用する拠点校方式に取り組んでいるところもあれば、学校全てのプールを廃止し、市内の屋内プールでプログラムを組んで、実技指導を行っているところもある。今後、当市においてもこのような取組を検討してはどうか。</p>	市長 教育長

10	3	高橋光孝	<p>交流人口の拡大について</p> <p>1. 東北・みやぎ復興マラソンによる交流人口の拡大について</p> <p>(1) 東北・みやぎ復興マラソンによる交流人口の増加はどの程度か伺う。</p> <p>(2) 東北・みやぎ復興マラソンによる岩沼市への経済効果はいくらか伺う。</p> <p>2. 千年希望の丘での交流人口の拡大について</p> <p>(1) 千年希望の丘の交流人口の増加はどの程度か伺う。</p> <p>(2) 千年希望の丘の経済効果はいくらか伺う。</p> <p>(3) 千年希望の丘で、5千人から1万人クラスの音楽フェスの開催は可能か伺う。</p> <p>3. ハナトピア岩沼について</p> <p>(1) ハナトピア岩沼の交流人口はどの程度か伺う。</p> <p>(2) ハナトピア岩沼の経済効果はいくらか伺う。</p> <p>(3) ハナトピア岩沼に係る現行の条例で、キャンプ場として開放することは可能か伺う。</p> <p>4. 「復興ありがとうホストタウン」による交流人口拡大について伺う。</p> <p>(1) 「復興ありがとうホストタウン」では、どのようなことを検討しているのか伺う。</p> <p>(2) 「復興ありがとうホストタウン」で交流人口の拡大のために何らかの取組を考えているのか伺う。</p>	市長
11	5	佐藤淳一	<p>各種証明書等のコンビニ交付について</p> <p>1. 導入の経緯等について</p> <p>(1) 当初予算ではなく年度途中（補正）での対応となった経緯について伺う。</p> <p>(2) 県内自治体の導入状況について伺う。</p> <p>(3) マイナンバーカードの発行率について伺う。</p> <p>(4) コンビニ収納の利用率について伺う。</p> <p>2. コストについて</p> <p>(1) 初期費用について伺う。</p> <p>(2) ランニングコストについて伺う。</p> <p>(3) 更新費用について伺う。</p> <p>(4) 行政側のコスト削減や効果について伺う。</p> <p>(5) コンビニ交付の手数料について伺う。</p> <p>3. コンビニ交付の効果と問題点について</p> <p>(1) 導入済み他自治体の現状について伺う。</p> <p>(2) 行政側の効果と問題点について伺う。</p>	市長

(続)	5	佐藤 淳一	<p>① 窓口業務などの効率化など期待する効果について伺う。</p> <p>② 問題点について伺う。</p> <p>(3) 市民にとっての効果と利用促進について伺う。</p> <p>① 主な効果と利用促進方法について伺う。</p> <p>② コンビニ交付の手数料を窓口より低く設定すべきと考えるがどうか伺う。</p>	市長
			<p>陸上競技場について</p> <p>1. 改修事業の現状等について</p> <p>(1) 進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 改修の完了の時期について伺う。</p> <p>2. 今後の活用方法等について</p> <p>(1) リニューアル後の活用方法について伺う。</p> <p>(2) 使用料について伺う。</p> <p>(3) オープニング記念行事(イベント)を行ってはどうか伺う。</p>	市長 教育長
1 2	1 1	佐藤 一郎	<p>若者の定住支援策について</p> <p>少子化時代を迎え、働く若者の確保、若者の定住など持続可能なまちづくりが重要な施策であると考えますが、市の施策について伺う。</p> <p>1. 企業立地促進条例の中に市民雇用奨励金があるが、実績と今後の見込みについて伺う。</p> <p>2. 中小・小規模事業者を初めとした人手不足の深刻化に対して、国は、労働力確保のために外国人技能実習制度において3年から5年への延長を可能にするなどの対策を進めている。市内企業の労働力確保対策として、市民雇用奨励金などを今後どのように利活用していくのか伺う。</p> <p>3. 仙台市長は、若者の地元定着を支援する仙台版「給付型奨学金」を創設し、最大3年間で54万円を上限として支援する方針を打ち出している。</p> <p>31年10月から消費税が10%となる予定だが、若者の定住対策の一環として、また、景気対策も兼ねて商品券発行を検討してはどうか伺う。</p> <p>4. 若い世帯が、岩沼市に住む施策として、新婚世帯の家賃助成制度を検討してはどうか伺う。</p> <p>5. 市長の公約として、子育て支援と教育環境が充実するまちとある。子どもへの医療費助成は、現在中学校3年生までとなっているが、18歳(高校生)まで拡大してはどうか伺う。</p>	市長

(続)	1 1	佐藤 一郎	<p><u>貞山運河の活用について</u></p> <p>運河沿川 10 市町と県は、「全国運河サミット in みやぎ」を 10 月に開催した。サミットの概要としては、大震災後の復興状況や運河沿川 10 市町や全国の運河河川の実績などの発表、歴史家加来耕三先生の基調講演などが行われた。貞山運河の今後の活用について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 今後の貞山運河活用について、どのような事業を考えているのか伺う。 2. 震災前は、名取市と連携したフェスティバルが開催されていたが、今後新たにイベント等の開催などを行ってはどうか伺う。 3. 貞山運河の堤防、護岸工事などは終了しているが、川底改修工事は完了しているのか伺う。 4. 貞山運河は仙台空港に隣接し、運河沿いには県の岩沼海浜緑地の広場や野球場、テニスコートなどもある。今後、県と連携したイベントは考えているのか伺う。 	市長
-----	-----	-------	--	----